

授業科目 リプロダクティブヘルスケア演習Ⅰ

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	看護
山口 典子、中山 和美 他		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	60
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○	○	○	
【概要・一般目標：G10】					
1. 母性看護の対象者の特徴を理解し、看護援助方法について学ぶ					
2. 産褥期にある対象者とその家族の健康増進を目指した看護を考察する					
【学習目標・行動目標：SBO】					
1. 母性看護の対象者の特徴を説明できる					
2. 女性のライフステージと健康問題について説明できる					
3. 妊娠期の身体的・心理的・社会的側面をふまえた看護を説明できる					
4. 分娩期の身体的・心理的・社会的側面をふまえた看護を説明できる					
5. 産褥期の身体的・心理的・社会的側面をふまえた看護を説明できる					
6. 新生児期の身体的・心理的・社会的側面をふまえた看護を説明できる					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	女性のライフステージと健康課題			12	導入 グループワーク
2	"			12	グループワーク
3	"			12	グループワーク
4	"			12	発表
5	妊娠期の経過と看護			123	講義
6	"			123	"
7	"			123	"
8	"			123	"
9	分娩期の経過と看護			124	講義
10	"			124	"
11	"			124	"
12	"			124	"
13	産褥期の経過と看護			125	講義
14	"			125	"
15	"			125	"
16	"			125	"
17	"			125	"
18	新生児期の経過と看護			126	講義
19	"			126	"
20	"			126	"
21	"			126	"
22	事例を用いた学習（妊娠期・分娩期）			1234	PBL グループワーク
23	"			1234	"
24	"			1234	"
25	"			1234	"
26	"			1234	"
27	事例を用いた学習（産褥期・新生児期）			1256	PBL グループワーク
28	"			1256	"
29	"			1256	"
30	"			1256	発表
【使用図書】	<書名>		<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	系統看護学講座 母性看護学各論		森恵美 他	医学書院	2,900円
参考書					
その他の資料	リプロダクティブヘルスケア演習ガイドブック				
【評価方法】			【履修上の留意点】		
主たる評価は筆記試験であるが、グループワークなどへの参加態度や欠席の状況によっては減点することがある			課題意識をもって主体的に学習すること		